

海外安全対策情報（平成29年7月～9月）

1. 治安情勢及び一般犯罪の傾向

(1) マレーシア国内における状況

マレーシア全体における2016年の犯罪確認総件数（知能犯罪及び薬物犯罪等を除く。）は、112,354件（前年比7.9%減少）であり、罪種別では、殺人456件（前年比8.6%減少）、強姦1886件（前年比10.6%減少）、強盗14,453件（前年比4.8%増加）、傷害5,531件（前年比0.3%増加）、侵入窃盗18760件（前年比2.7%減少）となっています。

犯罪確認総件数（知能犯罪及び薬物犯罪等を除く。）は、当地警察による継続した犯罪対策強化等により減少しているが、殺人、強姦、強盗等の凶悪犯罪は依然として多数発生している。人口10万人あたりの凶悪犯罪発生率につき、日馬対比を行った場合、マレーシアは、殺人事件で約2倍、強盗事件で約24.8倍、強姦事件で約8.3倍と日本より高くなっています。

(2) 当館管轄区域の状況

2016年（平成28年）							
事件種別	ケダ	クランタン	ペラ	ペルリス	ペナン	トレンガヌ	合計
<b>重要犯罪</b>							
殺人	17	10	42	-	28	11	456
強姦	165	144	96	31	65	81	1,886
ギャングによる強盗（銃器使用）	2	1	8	-	2	-	65
ギャングによる強盗（銃器不使用）	461	71	539	17	406	88	10,907
強盗（銃器使用）	2	1	1	-	1	1	18
強盗（銃器不使用）	194	25	197	9	224	59	3,463
傷害	398	291	412	52	312	167	5,531
<b>重要犯罪合計</b>	<b>1,239</b>	<b>543</b>	<b>1,295</b>	<b>109</b>	<b>1,038</b>	<b>407</b>	<b>22,326</b>
<b>財産犯罪</b>							
窃盗	1,082	613	955	192	1,010	447	19,894
自動車盗	497	614	386	20	449	203	10,607
オートバイ盗	3,125	1,945	2,112	228	2,401	949	34,754
大型車盗	111	90	118	4	110	28	3,050
ひったくり	99	61	60	17	191	8	2,963
空き巣	1,287	682	915	85	917	452	18,760
<b>財産犯罪合計</b>	<b>6,201</b>	<b>4,005</b>	<b>4,546</b>	<b>546</b>	<b>5,078</b>	<b>2,087</b>	<b>90,028</b>
<b>総合計（重要犯罪・財産犯罪）</b>	<b>7,440</b>	<b>4,548</b>	<b>5,841</b>	<b>655</b>	<b>6,116</b>	<b>2,494</b>	<b>112,354</b>
<b>車両盗（合計）</b>	<b>3,733</b>	<b>2,649</b>	<b>2,616</b>	<b>252</b>	<b>2,960</b>	<b>1,180</b>	<b>48,411</b>
<b>街頭犯罪</b>	<b>754</b>	<b>157</b>	<b>796</b>	<b>43</b>	<b>821</b>	<b>155</b>	<b>17,333</b>

※ マレーシア国家警察発表資料に基づくデータ

2. 交通事故統計

マレーシア政府は、2016年の交通事故件数52万1466件（前年比6.5%増）、交通事故死者数7152人（前年比7%増）、死亡者を伴った交通事故件数6570件（前年比5.8%増）と公式発表を行っています。人口10万人あたりの発生率につき、日馬対比を行った場合、マレーシアは交通事故発生件数で約5.5倍、交通事故死者数で約9.6倍、日本より高くなっている。

3. 邦人犯罪被害の状況

当館管轄内で2017年（7～9月）、邦人被害にかかる一般犯罪被害については、

- ・ 強盗 1件
- ・ すり 1件
- ・ つきまとい 1件

の届出を受理しています。この事例について一部をご紹介します。

【事例】つきまとい事件の被害（クランタン州）

7月9日午後4時頃、クランタン州コタ・バル地区路上において、邦人女性がマレー系の男に車でつきまといられるという事件が発生しています。

【事例】すりによる被害（ペナン州）

9月16日午後1時頃に、ペナン州ジョージタウン地区内で観光中の邦人旅行者の鞆（リュックサック）から財布を盗まれる事件が発生しました。被害の状況ですが、鞆を背負って観光（徒歩）をしていたところ、突然何者かに鞆が開けられて荷物が落ち、その際に財布を盗まれています。

#### 4. 対日感情

当館管内において、反日行動等は確認されておりませんが、終戦記念行事や中国が主張する尖閣諸島の領有権問題、慰安婦問題等を捉え、一部華人紙が反日的な記事を掲載、総領事館等へ抗議に出向くことがあります。

#### 5. 日本企業の安全に係わる諸問題

9月中旬の早朝、マレーシア国内に所在する日系企業に対して強盗事件が発生しております。警備員（複数）が在所警戒するにも関わらず、事務所に4人組の強盗犯人が侵入し、警備員を緊縛、強奪を行っております。

警備員は、犯罪の抑止手段とならない場合（非常時に反撃・通報しない）や内部通報（犯行の手引きを行う）を行う者もいますので、信用ある警備会社を選定してください。

#### 6. 医療関係

ペラ州において狂犬病の発生が報告されています。既に収束していますが、マレーシア保健省は、狂犬病への感染を回避するために下記の注意事項を呼びかけています（当館注：犬のみならず、猫、コウモリ等からも感染する可能性があります）。

- （1） 犬に噛まれた場合はすぐに治療を受けること
- （2） 犬に接触した後は、石けんで手を洗い、衛生状態を保つこと

#### 7. その他

当館において、長期滞在者受入団体の一つであるココナッツクラブの協力を得て EMERGENCY CARD（緊急連絡カード）を作成しています。

<http://www.penang.my.emb-japan.go.jp/safety/affairs/170630.html>

同カードは、在留邦人の皆さまが、万一事故や事件、屋外で急なご病気の発生などトラブルに遭った際に、付近の方に助けを求め一助となればと考えています。カードの用紙は総領事館窓口に置いてありますので、必要な方はご利用ください。

※ 緊急連絡先の番号は現地の方と意思疎通が取れる方が望ましいです。